

IPSiO SP C241 / IPSiO SP C230 シリーズ

ファームウェア更新手順書

本書では、以下の機器のファームウェアを更新する方法を説明します。

- 複合機: IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL
- プリンター: IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L

最新のファームウェアは、リコーのホームページからダウンロードできます。

◆ ファームウェアパッケージについて

IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL または IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L のファームウェアパッケージは、ほかの機器には使えません。お使いの機器をよくご確認ください。

◆ 免責

本ソフトウェアの使用又は使用不能によって生じるお客様の損害については、いかなる場合も一切責任を負いません。

また、本ソフトウェアの使用又は使用不能によって生じるお客様と第三者との間のいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

ファームウェアを更新する前に

ファームウェアを更新する前に、更新の操作を行う環境を確認してください。

◆ 対応 OS

以下の OS のパソコンをお使いください： Windows 2000/XP (32/64 bit)/Vista (32/64 bit)/7 (32/64 bit)/Mac OS X 10.3.9 以降

◆ 本機の設定のバックアップ

更新が完了すると、本機の設定が初期化される場合があります。

更新のための接続に切り替える前に、ネットワーク経由で接続されたパソコンから、Web ブラウザーで本機にアクセスし、本機の設定のバックアップを保存することをお勧めします。

Web ブラウザーまたは本機の操作部を使って、システム設定リストを印刷することができます。また、IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL ではスキャナーとファクスのあて先リストも印刷することができます。

◆ 本機の接続

パソコンと本機は、ネットワーク経由で接続するか、USB ケーブルを使って直接接続してください。

注意

- ファームウェアの更新は、USB ケーブルで直接接続して行うことをお勧めします。ネットワーク経由で接続した場合、更新中にネットワークから印刷ジョブなどを受信することによって、障害が発生する場合があります。
- USB 接続でファームウェアを更新する場合は、プリンタードライバーを USB 接続であらかじめパソコンにインストールしてください。ネットワーク経由でファームウェアを更新する場合は、プリンタードライバーは必要ありません。
- 本機とパソコンが、更新で使うケーブル（USB ケーブルまたはネットワークケーブル）でしっかりと接続されていることを確認してください。
- 電話線などの更新で使わない不要なケーブルは、必ず本機から取り外してください。
- パソコンが更新の途中でスタンバイや休止状態に入らないように、設定を確認してください。以下に、Windows XP と Mac OS X 10.5 を例にして、パソコンがスタンバイや休止状態に入らないように設定する方法を説明します。

❖ Windows XP

1. [スタート] メニューから [コントロール パネル] をクリックします。
2. [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックします。
3. [電源オプション] をクリックします。
4. [電源設定] タブが表示されていることを確認し、[システム スタンバイ] と [システム休止状態] を [なし] に設定します。

❖ Mac OS X 10.5

1. アップルメニューから [システム環境設定] を選択し、[省エネルギー] をクリックします。
2. [スリープ] タブをクリックします。
スリープタブが画面に表示されない場合は、[詳細情報を表示] をクリックしてください。
3. [コンピュータがスリープするまでの待機時間:] のスライダーを [しない] に合わせます。

ファームウェアを更新する

以下の手順に従って、ファームウェアを更新します。必ず、更新の前後にシステム設定リストを印刷してください。更新前後のシステム設定リストを比較することで、更新が正しく完了したことが確認できます。

注意

- IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL をお使いの場合、更新中に Web Image Monitor、ファクス通信、印刷、TWAIN を使ったスキャン、操作部からの本機の操作を行わないでください。
- IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L をお使いの場合、更新中に Web Image Monitor、印刷、操作部からの本機の操作を行わないでください。
- 更新には一定の時間がかかります。更新中に本機の電源を切らないでください。
更新完了のメッセージが本機の操作部に表示された場合のみ、本機の電源を切ってください。
- 更新中は、更新に使うケーブルは絶対に取り外さないでください。

重要

- 「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ここでは、Windows XP の場合を例に説明します。(Mac OS X でも同様の流れになります。)

1. 本機とパソコンを更新で使うケーブルで接続し、その他の不要なケーブルをすべて取り外します。

2. システム設定リストを印刷します。

システム設定リストを印刷するために以下の手順を行ってください。システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に印字されている、現在のファームウェアのバージョンを確認してください。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

- A 本機の電源を入れます。
- B 操作部の【初期設定】キーを押します。
- C 【▲】 【▼】 キーを押して【リスト／レポート印刷】を選択し、【OK】キーを押します。
- D 【▲】 【▼】 キーを押して【システム設定リスト】を選択し、【OK】キーを押します。
- E 【する】を押します。

システム設定リストが印刷されます。

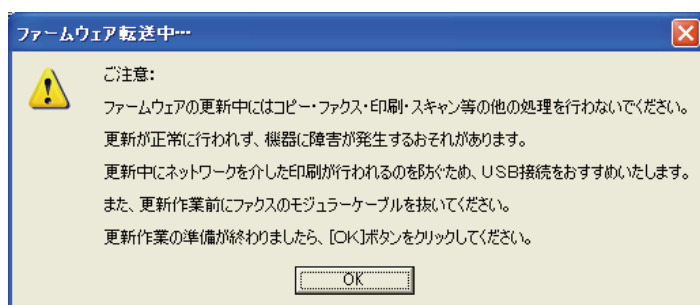
❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

- A 本機の電源を入れます。
- B 操作部の【メニュー】キーを押します。
- C 【▲】 【▼】 キーを押して【リスト／テスト インサツ】を選択し、【OK】キーを押します。
- D 【▲】 【▼】 キーを押して【システムセッテイ リスト】を選択し、【OK】キーを押します。

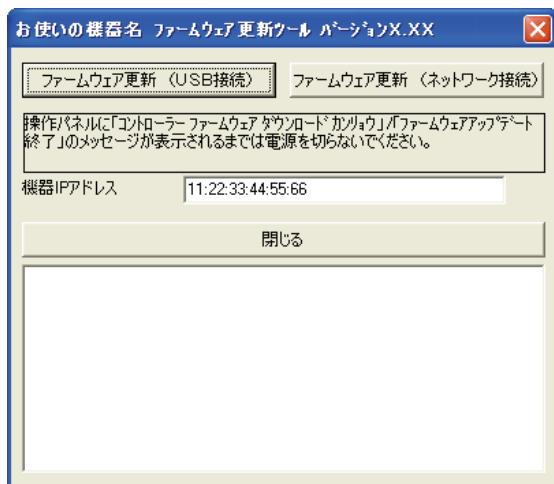
システム設定リストが印刷されます。

3. 【UpdateTool.exe】アイコン（Windows の場合）または【Firmware Update Tool】アイコン（Mac OS X の場合）をダブルクリックします。

ファームウェア更新の注意事項が表示されます

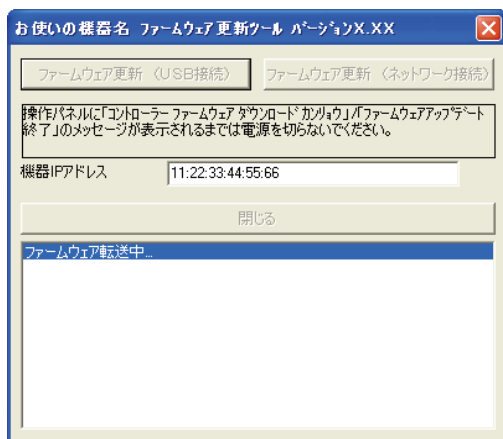


4. 注意事項を確認して、[OK] をクリックします。
ファームウェア更新ツールが起動します。



指示されない限り、ファームウェア更新ツールは閉じないでください。

5. USB 接続の場合は、[ファームウェア更新 (USB接続)] をクリックします。ネットワーク接続の場合は、[機器 IP アドレス] に本機の IP アドレスを入力し、[ファームウェア更新 (ネットワーク接続)] をクリックします。



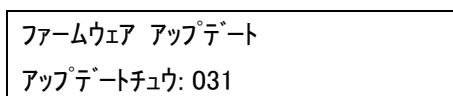
6. 本機の操作部で更新の進行状況を確認します。更新の状況はパーセンテージで表示されます。

❖ IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL



❖ IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L

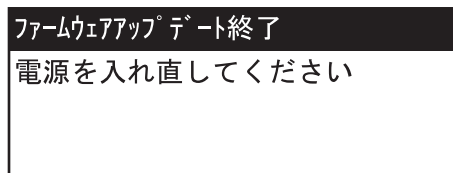
アラームランプが点灯します。



7. 本機の操作部に更新完了のメッセージが表示されます。

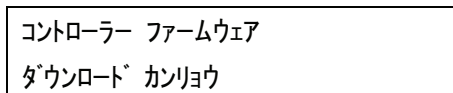
❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

ブザー音が鳴り、アラームランプが点滅します。



❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

アラームランプが点滅します。



【閉じる】をクリックしてファームウェア更新ツールを終了します。

8. 本機の電源を切ってから、もう一度電源を入れ直します。

電源を入れ直すと、本機の初期化が始まります。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

「Please wait...」が本機の操作部に表示されます。

❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

アラームランプとデータインランプが2回点滅します。

9. 本機が初期状態になるまでお待ちください。

1分以上経過しても初期画面が表示されない場合は、更新が終了していません。P. 8「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照してください。

10. もう一度、システム設定リストを印刷してください。システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に、最新のファームウェアバージョンが印字されていることを確認してください。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

- A. 操作部の【初期設定】キーを押します。
- B. 【▲】 【▼】 キーを押して【リスト／レポート印刷】を選択し、【OK】キーを押します。
- C. 【▲】 【▼】 キーを押して【システム設定リスト】を選択し、【OK】キーを押します。
- D. 【する】を押します。

システム設定リストが印刷されます。

❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

- A. 本機の電源を入れます。
- B. 操作部の【メニュー】キーを押します。
- C. 【▲】 【▼】 キーを押して【リスト／テスト インサツ】を選択し、【OK】キーを押します。
- D. 【▲】 【▼】 キーを押して【システムセッテイ リスト】を選択し、【OK】キーを押します。

システム設定リストが印刷されます。

11. ケーブル類を、更新前の状態に接続し直します。

補足

- システム設定リストを印刷するほかに、Web ブラウザーから本機にアクセスしてファームウェアのバージョンを確認することもできます。詳しくは、本機に付属の取扱説明書を参照してください。

困ったときには

ファームウェアを更新している途中で困ったときの対処法について説明します。

ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき

ファームウェアの更新後に操作部のメッセージ表示が以下の状況から 1 分以上変わらない場合は、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**



❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**



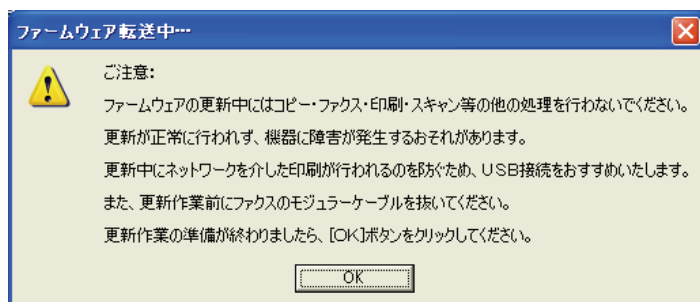
この場合は、P.1「ファームウェアを更新する前に」の注意事項を再度ご確認の上、以下の手順に従って、更新を正しく完了させてください。

重要

- 更新をやり直すには、本機とパソコンを USB ケーブルで直接接続してください。
- 「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ここでは、Windows XP の場合を例に説明します。（Mac OS X でも同様の流れになります。）

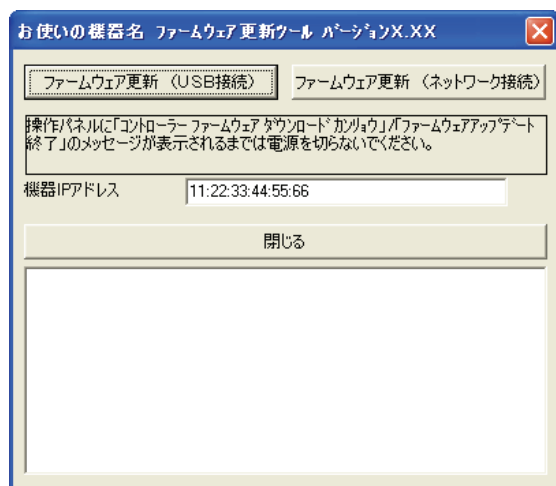
1. ネットワーク経由で更新していた場合は、本機からネットワークケーブルを外し、本機とパソコンを **USB ケーブル** で直接接続してください。
2. 本機が 1 分以上、初期化状態であることを確認したあとに、**[UpdateTool.exe]** アイコン（Windows の場合）または **[Firmware Update Tool]** アイコン（Mac OS X の場合）をダブルクリックします。

ファームウェア更新の注意事項が表示されます。



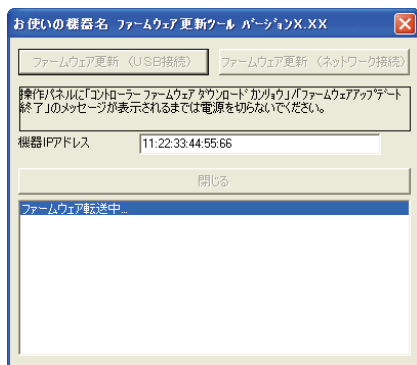
3. 注意事項を確認して、**[OK]** をクリックします。

ファームウェア更新ツールが起動します。



指示されない限り、ファームウェア更新ツールは閉じないでください。

4. **【ファームウェア更新（USB接続）】** をクリックします。

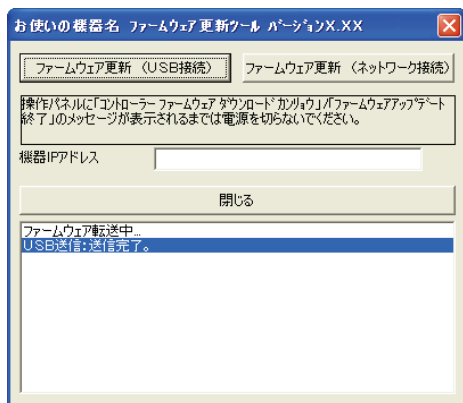


本機の電源は必ず入れたままにしておいてください。

本機が初期状態になるまでお待ちください。

初期状態になると本機の操作部に“操作できます”（IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL の場合）、または、“ソウサ デキマス”（IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L の場合）と表示されます。

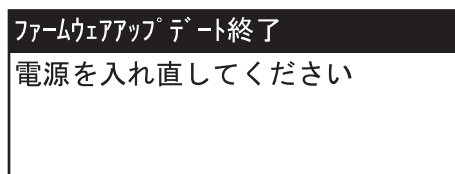
5. 本機が初期状態になったら、再度、**【ファームウェア更新（USB接続）】** をクリックします。



6. 本機の操作部に更新完了のメッセージが表示されます。

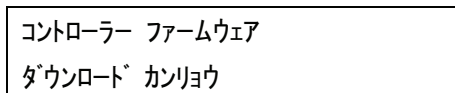
❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

ブザー音が鳴り、アラームランプが点滅します。



❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

アラームランプが点滅します。



【閉じる】 をクリックしてファームウェア更新ツールを終了します。

7. 本機の電源を切ってから、もう一度入れ直します。

電源を入れ直すと、本機の初期化が始まります。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

「Please wait...」が本機の操作部に表示されます。

❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

アラームランプとデータインランプが2 回点滅します。

8. 本機が初期状態になるまでお待ちください。

9. システム設定リストを印刷します。

システム設定リストの「ファームウェア Ver.」欄に、最新のファームウェアバージョンが印字されていることを確認してください。

❖ **IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL**

- A. 操作部の [初期設定] キーを押します。
- B. [▲] [▼] キーを押して [リスト／レポート印刷] を選択し、[OK] キーを押します。
- C. [▲] [▼] キーを押して [システム設定リスト] を選択し、[OK] キーを押します。
- D. [する] を押します。

システム設定リストが印刷されます。

❖ **IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L**

- A. 本機の電源を入れます。
- B. 操作部の [メニュー] キーを押します。
- C. [▲] [▼] キーを押して [リスト／テスト インサツ] を選択し、[OK] キーを押します。
- D. [▲] [▼] キーを押して [システムセッテイ リスト] を選択し、[OK] キーを押します。

システム設定リストが印刷されます。

10. ケーブル類を、更新前の状態に接続し直します。

補足

- システム設定リストを印刷するほかに、Web ブラウザーから本機にアクセスしてファームウェアのバージョンを確認することもできます。詳しくは、本機に付属の使用説明書を参照してください。

ファームウェア更新ツールメッセージ

ファームウェアの更新中に、ファームウェア更新ツールメッセージが表示されたときの原因と対処方法について説明します。

メッセージは 50 音順で記載しています。

メッセージ	原因	対処方法
機器が他の処理をしています。	操作部から本機の操作が行われました。	操作部からの操作を中止してください。本機を初期状態にしてから、更新を実行してください。
	更新中に「ファームウェア更新（USB接続）」または「ファームウェア更新（ネットワーク接続）」ボタンがクリックされました。	更新中に「ファームウェア更新（USB接続）」または「ファームウェア更新（ネットワーク接続）」ボタンをクリックしても、更新の処理には影響しません。 このエラーメッセージを無視して、本書の手順に従って更新を完了してください。
	❖ IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL <ul style="list-style-type: none">● 本機に未送信のファクスジョブが残っています。● 本機に受信した印刷出力待ちのファクスジョブがあります。	❖ IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL <ul style="list-style-type: none">● 未送信のファクスジョブを送信するか、削除してからもう一度更新を実行してください。● 受信したファクスジョブを印刷してからもう一度更新を実行してください。

メッセージ	原因	対処方法
機器に接続できません。	USB ケーブルが接続されていません。	本機とパソコンが USB ケーブルでしっかりと接続されているか確認してください。このメッセージが何度も表示される場合は、別の USB ケーブルを使用してください。
	プリンタードライバーがパソコンにインストールされていません。	プリンタードライバーを USB 接続でインストールしてください。
	本機の電源が切れているか、エラーが発生しています。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れ、再度更新を実行してください。電源を入れ直してもこのメッセージが表示される場合は、本機の使用説明書を参照してください。
	本機、またはパソコンの IP アドレスが無効です。	本機とパソコンの両方に、IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。
	本機が適切にネットワークに接続されていません。	本機がネットワークに接続されているか確認してください。
機種が異なります。	更新しようとした機器が、お使いのファームウェアパッケージに対応していません。	IPSi0 SP C241SF/IPSi0 SP C230SFL または IPSi0 SP C241/IPSi0 SP C230L のファームウェアパッケージは、ほかの機器には使えません。お使いの機器をご確認のうえ、対応のファームウェアパッケージをダウンロードしてください。
接続中…	パソコンが、ネットワーク上の本機を認識しようとしています。	本機が正しく認識されるまでお待ちください。
ネットワーク送信失敗。	〔ファームウェア更新（ネットワーク接続）〕 ボタンをクリックした直後に、ネットワークの接続が切断されました。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れてください。不要なケーブルを本機から取り外してから、もう一度更新を実行してください。
ネットワーク送信:送信完了。	ファームウェアが本機へ正しく転送されました。	本書の手順に従って、更新を完了してください。

メッセージ	原因	対処方法
U S B 送信失敗。	〔ファームウェア更新（U S B 接続）〕 ボタンをクリックした直後に、USB ケーブルの接続が切断されました。	本機の電源を切って、少し時間を置いてからもう一度電源を入れてください。不要なケーブルを本機から取り外してから、もう一度更新を実行してください。
U S B 送信：送信完了。	ファームウェアが本機へ正しく転送されました。	本書の手順に従って、更新を完了してください。

操作部メッセージ（IPSiO SP C241SF/IPSiO SP C230SFL）

ファームウェアの更新中に、本機の操作部メッセージが表示されたときの原因と対処法について説明します。

メッセージ	原因	対処方法
Initializing	ファームウェアの更新後にこのメッセージが操作部の画面に1分以上表示されたままの場合は、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。	P.8「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照して更新をやり直し、正しく完了させてください。 このメッセージが何度も表示され、正しく更新できない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

操作部のランプの状態（IPSiO SP C241/IPSiO SP C230L）

ファームウェアの更新中に、本機の操作部のランプの状態が表示されたときの原因と対処法について説明します。

ランプの状態	原因	対処方法
アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯する。	ファームウェアを更新して本機の電源を入れ直したあと、アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯した状態の場合は、停電などの急な電源の遮断によって、更新が完了していません。	P.8「ファームウェアの更新後に初期状態にならないとき」を参照して更新をやり直し、正しく完了させてください。 アラームランプと印刷可ランプが同時に点灯する状態が何度も繰り返され、正しく更新できない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

商標

Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Windows オペレーションシステムの正式名称は以下のとおりです。

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 2000 Professional

Microsoft® Windows® 2000 Server

Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

Microsoft® Windows® 2000 Datacenter Server

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® XP Professional Edition

Microsoft® Windows® XP Home Edition

Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Vista® Ultimate

Microsoft® Windows Vista® Business

Microsoft® Windows Vista® Home Premium

Microsoft® Windows Vista® Home Basic

Microsoft® Windows Vista® Enterprise

- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 7 Starter

Microsoft® Windows® 7 Home Premium

Microsoft® Windows® 7 Professional

Microsoft® Windows® 7 Ultimate

Microsoft® Windows® 7 Enterprise

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

・Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-based systems

Microsoft® Windows® Web Server 2008

Microsoft® Windows® HPC Server 2008

・Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 for Itanium-based systems

Microsoft® Windows® Web Server R2 2008

補足

- Windows オペレーションシステムの一覧は、製品の正式名称を述べたものであり、本機との動作を保証するものではありません。